

令和5年9月 市議会定例会

市民生活の「安心・安全」確保に 向けた一般会計補正予算を可決

平塚市議会は、令和5年8月25日から9月20日まで、27日間の会期で9月定例会を開催しました。今定例会では、市長提出議案として、条例の一部改正や令和5年度補正予算、人事案件など24案件が提出され、このうち令和4年度決算の認定などに関する4案件を除く20案件を原案どおり可決、同意しました。

※議案と審議の結果は8面に掲載しています。



「晩秋の富士」

(撮影日 令和5年10月16日)

今定例会では、市民生活の「安心・安全」を確保し、利便性を向上するために道路や公共施設の維持補修費や、学校通学路や保育所などの安全対策費、消防車両の購入費などが計上されたほか、当初予算で措置できなかった経費や不足が見込まれる経費など9億788万9千円の一般会計補正予算が提案されました。

主なものとして、保育所などにおける記録用カメラの導入及び導入支援の経費として2330万7千円が計上されたほか、放課後児童クラブのICT化及び送迎用バス安全装置の導入に係る支援経費として179万2千円、飼料の輸入価格高騰の影響を受ける畜産農家を支援するため、飼料価格高騰緊急支援補助金3027万9千円などの費用が計上されました。常任委員会の質疑では、スマート農業の法人に対する助成の考えや農業者の担い手育成が問われたほか、波力発電の

一般会計補正予算の一部を紹介

- **担い手総合対策事業**
生産性の向上を図ることを目的に、認定農業者等の担い手に対して先進技術の導入等の支援を拡充するための経費……………1010万円
- **波力発電関連分野での新産業創出促進事業**
脱炭素事業のための指定寄附金（企業版ふるさと納税）を活用して波力発電を広く周知するための経費……………100万円
- **総合公園管理運営事業**
平塚競技場の観客席トイレを修繕するための経費……………1億4253万円
- **消防車両整備事業**
消防及び救急活動の維持強化に資する各種車両を更新するための経費……………1億914万円

関連分野に関して、今回寄付を受けた企業の詳細や今後について質疑がありました。また、小中学校において倒木の危険性のある樹木の伐採・剪定に係る経緯や対象となる樹木の本数、今後の点検方法なども問われました。

このほか、左記で紹介する経費などが計上され、採決の結果、全員異議なく可決しました。

採決の結果、全員異議なく可決しました。

◆ **平塚市一般職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正**
新型コロナウイルス感染症に係る感染症接触手当の特例を廃止する条例が提案されました。

常任委員会では、手当の対象となつている部署や対象人数と件数などについての質疑がありました。

採決の結果、全員異議なく可決しました。

◆ **平塚市特定教育保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準等を定める条例の一部を改正**
就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部改正に伴い、規定を整備する条例の一部を改正する条例が提案されました。

常任委員会では、今回条例改正に至った経緯や目的、効果について質疑がありました。

採決の結果、全員異議なく可決しました。

◆ **人事案件に同意**
任期満了を迎える公平委員会委員及び固定資産評価審査委員会委員の選任に関する議案が提出され、全員同意しました。

異議なく同意しました。
〔公平委員会委員〕
○加藤富士夫氏（ふじみ野二丁目）
〔固定資産評価審査委員会委員〕
○海老原隆氏（桃浜町）

主な内容	
総括質問	2～7面
清風クラブ	2・3
諸伏清児 佐藤貴子 須藤量久 黒部栄三	
湘南フォーラム	4
久保田聡 府川正明 山原栄一	
しらさぎ・無所属クラブ	5
江口友子 端 文昭 元島 新	
公明ひらつか	6
秋澤雅久 上野仁志 五十嵐豊	
日本共産党平塚市議会議員団	7
松本敏子	
無所属	7
佐藤由美子	
常任委員会の審査概要	3・7面
審議の結果	8面

◆ **決算特別委員会を設置**
令和4年度一般会計・特別会計決算及び公営企業決算の認定に関する議案が提出されました。

ウクライナ情勢に端を発した原油価格や物価高騰の影響を受け、依然として先行き不透明な状況が続く中、一般会計の決算額は歳入が1005億7972万円、前年度比5・5%の減少、歳出が962億7022万円、前年度比5・7%の減少となりました。歳入では相模小学校移転整備事業の事業完了などに伴う市債の減少などがありました。歳出では見附台周辺地区整備事業や子育て世帯への臨時特別給付金給付事業の減少などがありました。

特別会計のうち競輪事業では、KEIRINGRANプリをはじめ、記念競輪など

議事では、詳細な審査を行うため決算特別委員会を設置し、閉会中に継続審査をすることとしました。

（特別委員会の委員構成は8面に掲載しています。）